



世界一幸せな国とタッグを組みます

～フィンランドに触れ、フィンランドに学ぶ～

地域交流部 国際課
文化・スポーツ交流局 文化課
男女参画・こども局 こども家庭課

きっかけは東京オリンピック・パラリンピック

2018年11月

フィンランドオリンピック委員会と東京2020大会
に向けた事前キャンプ実施について覚書を締結



2021年

最大16競技の選手団が佐賀で
事前キャンプを実施予定！



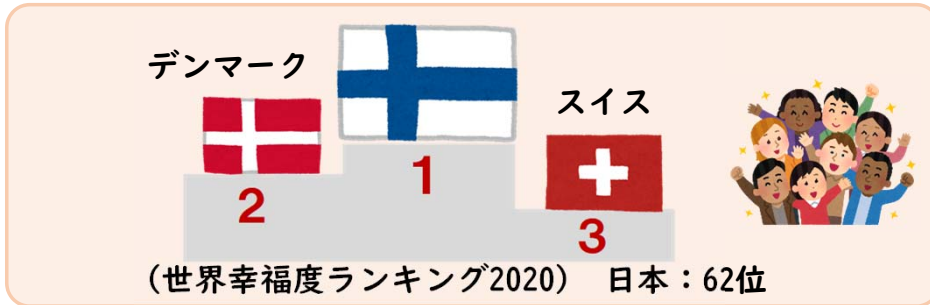
(陸上、ボクシング、フェンシング、アーチェリー、レスリング、テコンドー、柔道、バドミントン、空手、
バレーボール、卓球、体操、射撃、カヌー、ウエイトリフティング、自転車)

フィンランドのことをもっと知り、応援の機運を高めたい！

フィンランド ～その魅力と先進性～

世界幸福度ランキング3年連続1位！

先進的な取組



美しく豊かな自然と文化

オーロラ



サウナ



フィンランドデザイン



サンタクロース



子育て（ネウボラ）



妊娠期から就学期まで
同じ保健師が継続サポート

男女参画（女性の活躍）



首相（就任時34歳）及び
内閣の半数以上が女性

教育



大学まで授業料無償、
学校間のレベル差なし

公共交通（MaaS（マース））



あらゆる交通手段を
つなぐ新たなサービス

フィンランドの魅力や先進性に触れ、学び、連携を深化！



① 触れる

「世界一幸福な国」フィンランドの文化



入場無料

フィンランドフェア

12/12 (土)、13 (日) @アバンセ、どんどんどんの森

音楽を楽しむ

伝統楽器“カンテレ”の生演奏



オープニングセレモニーでは
佐賀女子高校合唱部が
フィンランドの曲を歌います！

デザインにふれる

200年の伝統と歴史を持つ
「フィンレイソン」の
テキスタイルを展示

Finlayson
EST. 1820



Finlayson © © Finlayson Oy

国民性を知る

〈講演〉フィンランドの人々と
“SISU(シス)”
から学んだ幸せの極意



『フィンランドの幸せ
メソッド SISU』
カトヤ・パンツアル 著
柳澤はるか 訳
出版：方丈社

翻訳家/ライター
柳澤はるか氏



ムーミンも登場！

ムーミンバレーパーク
📷 からやってくる！
一緒に写真を撮ろう！



©Moomin Characters

フィンランドを満喫できる2日間！



② 学ぶ フィンランドの出産・子育て支援（ネウボラ）



- 「ネウボラ」は、妊娠期から出産、就学前にかけて**母子とその家族を対象**とした切れ目ない支援制度
- 妊娠期から子どもの就学前まで、**担当の保健師が子育てに関する相談にワンストップで対応**

フィンランドと日本の違い



- 日本では妊娠が分かったとき、まず病院に足を運び、その後、必要に応じて様々な機関に足を運ぶ
- 市町の保健師等は、フィンランドと比べて、**妊娠から出産後1か月の間のママとの接点（つながり）が少ない**

フィンランド

ネウボラの保健師 (いつでも相談できる)

妊婦健診

相談対応



日本

産婦人科

妊婦健診



市町の保健師等

相談対応



フィンランドに学び、「いつでも相談できる体制」をつくって、
安心して出産・子育てできる環境を築きたい！

そこで…

企業と協定を締結し、ママやその家族との「つながり」をつくります!

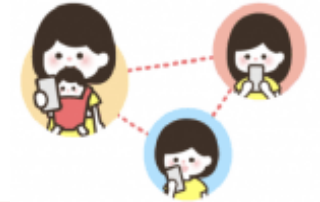
フィンランド大使館
とも連携

協定締結先



コネヒト株式会社

mamari



■ ママ同士のQ & Aアプリ「**ママリ**」を運営
→ 2019年に出産した女性の3人に1人が利用

■ 「**家族を話そう**」をキーメッセージに、
多様な家族像の実現におけたサービス・事業を展開

妊娠・出産・育児の
悩みを先輩ママに
相談できる



わかって
くれる人
がいる

※「ママリ」内の出産予定日を2018年1月1日~7月31日に設定したユーザー数と、厚生労働省発表「人口動態統計」の2018年1月~7月分の出生数から算出。

資本金 8,383万円
経緯 2012年1月設立
2016年 KDDIグループ入り
2019年 KDDI(株)子会社
所在地 東京都港区南麻布3-20-1
Daiwa麻布テラス5階
代表 北吉竜也 氏



あなたの家族像が
実現できる社会をつくる

家族の数だけ形があって、つくりたい
未来があります。

私たちコネヒトは、その「家族像」
というテーマに向き合う会社です。

それぞれの家族像が実現できる社会を
ともにつくってまいります。



協定名は「ママや家族とのつながりづくり連携協定」

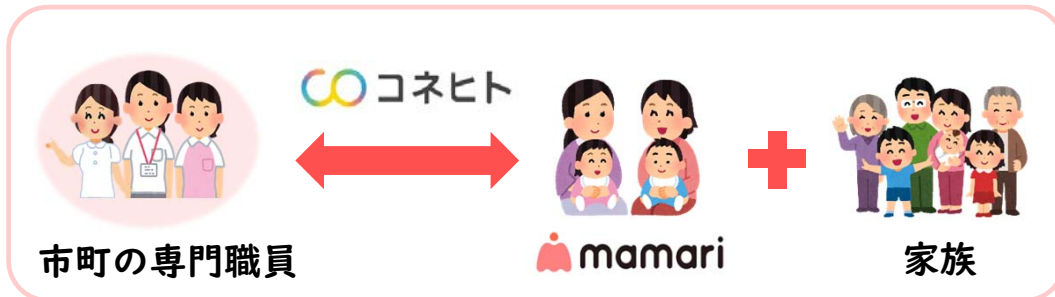


目的

「ママリ」と連携し、ママ及び家族がいつでも相談できる体制づくりを行い、安心感を持って出産・子育てできる環境を整えます

連携内容

ママ及びその家族と市町の職員が
つながるための新機能の開発及び実証



「情報」を届ける機能

(各種健診の案内、子育て支援情報など)

「アンケート」を実施する機能

(健康状態把握、災害時のニーズ把握など)

保健師等の 専門職員が助言する機能

(ママ同士では解決できない悩みなど)

協定締結式

日時

令和2年11月25日(水) 15時40分から(県庁)

出席者

コネヒト株式会社 代表取締役社長 北吉竜也 氏
佐賀県知事 山口祥義

東京オリンピック・パラリンピックのレガシーとして、
フィンランドとwin-winの関係を深めていきます！

お問い合わせ先

地域交流部 国際課

TEL:0952-25-7328

FAX: 0952-25-7084

MAIL:kokusai@pref.saga.lg.jp

(フィンランドフェアに関すること)

文化・スポーツ交流局 文化課

TEL:0952-25-7236

FAX: 0952-25-7179

MAIL:culture_art@pref.saga.lg.jp

(連携協定に関すること)

男女参画・こども局 こども家庭課

TEL:0952-25-7056

FAX: 0952-25-7300

MAIL:kodomo-katei@pref.saga.lg.jp